

第1回太田川住民意見を聴く会について (概要版)

平成19年11月14日

国土交通省 中国地方整備局

2.「第1回 太田川住民意見を聴く会」発表要旨

ha	会場	性別	年代	御職業	御住所	タイトル	主なご意見	備考
①	西区 西区民文化センター 10月4日(木) 14:00～16:00	男	70	会社員	広島市 佐伯区	①水はいのちそのもの②空気(昔)いにしへの校歌に唱われていた水(清き言霊)＝おろそかにせぬ心＝	・自然を大切にすること、そのためにはガキ大将、川ガキが必要	
②	西区 西区民文化センター 10月4日(木) 14:00～16:00	女	50	看護師	広島市 安佐北区	安全で多くの生物が生息し子供たちに思い出が残る太田川		御欠席
当日 受付	西区 西区民文化センター 10月4日(木) 14:00～16:00	男			広島市 西区		・高潮未整備区間について早急に整備が必要 ・太田川の水はすばらしい水である ・維持管理活動に積極的に関与してくれる仕組みをつくる必要がある	
③	東区 戸坂公民館 10月6日(土) 19:00～21:00	男	80	元公務員	広島市 東区		・中流部に水辺とふれあう施設の整備を望む	
④	東区 戸坂公民館 10月6日(土) 19:00～21:00	男	50	公務員	広島市 安佐南区	河川の中を一部整備、「昔たくさんいた淡水魚の増殖」や「子供たちの興味を引く身近な魚釣り場」を考えた池(ワンド)を造る	・太田川本川9k付近にワンドなど、淡水魚の増殖に配慮した整備を望む ・子どもたちの興味をひく整備を望む	
⑤	東区 戸坂公民館 10月6日(土) 19:00～21:00	男	40	会社員	広島市 安芸区	第1回太田川学識懇談会を拝聴して感じたこと	・安心と無関心、危機意識が低下しており、PRが必要 ・情報公開し、さらなる透明性を望む ・「忘災」から「防災」にフィードバックしていくようなシステムが必要 ・次回からは、より多くの人が参加できるよう工夫してもらいたい ・道路、林野、港湾、さらに電力等との連携(垣根を越えた斬新な議論が必要)	
⑥	安芸太田町 川・森・文化・交流 センター 10月7日(日) 19:00～21:00	女	70		山県郡 安芸太田町	太田川上流の洪水時に思う事		御欠席
⑦	安芸太田町 川・森・文化・交流 センター 10月7日(日) 19:00～21:00	男	70	農業	山県郡 安芸太田町	太田川水系の災害防止対策	・廃線となった区間の橋梁の撤去を望む ・中上流部の護岸の補強、築堤を望む ・堤防の強化、嵩上げを望む ・情報の開示:見直しも含め、毎年どのように実施されたか県民にわかるように報告してもらいたい ・ダム放流について、どの地区は何時頃増水しますと、地域と時間を放送してもらいたい ・治水上問題のある護岸の補強や流下阻害となる樹木の伐採を望む ・安全な避難場所の確保が必要 ・安全正確のため、カメラを設置し、非常時に関係地域のテレビに接続放映してもらいたい ・国土交通省だけのスタッフではなく、大学専門部会との業務連携など、専門分野を含めた幅広い計画書作成を望む ・発電専用の三つのダムは古く、閉鎖すればよい	
⑧	安芸太田町 川・森・文化・交流 センター 10月7日(日) 19:00～21:00	男	70	農業	山県郡 安芸太田町		・源流域、上流域、中流域及び下流域の地域の事情に応じた整備が必要 ・川の歴史に学び、過去を語るものは未来に責任を持つという心構えが重要 ・発電や河川改修がもたらした影響を正しく学ぶべきである	
⑨	安芸太田町 川・森・文化・交流 センター 10月7日(日) 19:00～21:00	男	70	無職	山県郡 安芸太田町	河川工事に於ける課題について ー坪野新堤の実例によるー	・中上流部の築堤(輪中堤)による内水被害が懸念 ・地域の歴史、先陣の知恵等を踏まえ、工法を選定してもらいたい	